

初心者のための ふるまち新潟をどり 鑑賞講座2024

2024

9/7

土曜日

10:30-12:00



写真提供 りゅうとびあ

今年も、古町芸妓が総出演する「第三十六回ふるまち新潟をどり」がりゅうとびあで開催されます。

「をどり」は明治以降、全国の花街（かがい）で開催されるようになった年に一度の舞踊公演で、花街のメイン・イベントといえるでしょう。京都では「都をどり」などが季節の風物詩として市民や観光客に広く愛されています。

「ふるまち新潟をどり」の企画・構成・振付・指導を担うのは、新潟市無形文化財・日本舞踊市山流の七代目宗家・市山七十郎（いちやま・なそろ）師匠です。

砂丘館では2011年から毎年、この催しをより身近に感じ、楽しんでいただくために、初心者向けの鑑賞講座を開催してきました。今年は対面とオンラインでの講座開催となります。

講座内容

- ・花街について
- ・日本舞踊について
- ・日本音楽（邦楽）について
- ・今年の演目について

講師 久保有朋（くぼありとも）

旧齋藤家別邸学芸員。新潟市の古町花街をはじめ、全国の花街を調査・研究し、2020年3月に博士(学術)取得。古町花街の会事務局長、古町花街地区防災会事務局長などを務め、古町花街の景観保全や伝統文化継承支援に取り組む。2019年度日本不動産学会湯浅賞、2020年度日本都市計画学会論文奨励賞など受賞。

【花街】 芸妓による踊り、音曲などを料亭などのお座敷で味わえる街の一画。かつてはほとんどの日本の都市にありましたが、時代の変化で多くが消滅しました。古町花街は京都・金沢の花街とともに、戦前の伝統的な景観を今につたえる、貴重な花街として注目されています。

会場 砂丘館（新潟市中央区西大畑町5218-1）

参加無料（但し、チケット購入者或いは購入予定者に限る）

定員 25名（オンラインでの視聴も可能です）

申し込み 砂丘館へ 電話・ファックス（025-222-2676）

Eメール yoyaku@bz04.plala.or.jp

*Eメール、FAXでお申し込みの場合は連絡先（電話番号）、人数を併記してください。
*いただいた個人情報はこの催しに関するご連絡以外には使用しません。
*お申し込みの際、対面かオンラインかお知らせください。

申し込み開始

8月7日（水）9:00-

*Eメールでの申し込みも9:00以降をお願いします。

主催 砂丘館・旧齋藤家別邸
新潟まち遺産の会・古町花街の会
協力 新潟大学都市計画研究室
りゅうとびあ 新潟市民芸術文化会館
後援 新潟三業協同組合・新潟芸妓置屋組合
柳都振興（株）・郷土の文化に親しむ会

新潟駅代口より浜浦町線C2系統又は観光循環バス「西大畑坂上」下車徒歩1分
砂丘館には駐車場がありません。また、周辺の道路は駐車禁止です。公共交通機関をご利用ください。
新潟市西堀地下駐車場をご利用の方は駐車券提示にて1時間分の無料券を差し上げます。



砂丘館

指定管理者:新潟絵屋・新潟ビルサービス特定共同企業体

第三十六回 ふるまち新潟をどり

2024年9月29日（日）

12:00～（開場 11:30） / 15:30～（開場 15:00）

会場：りゅうとびあ劇場

S席 6,000円 A席 4,000円

U25(S席) 3,000円 U25(A席) 2,000円

*チケットを購入して講座にご参加ください。



りゅうとびあチケット専用ダイヤル 025-224-5521 りゅうとびあHP

新潟三業協同組合 025-222-2237

〈私たちは砂丘館を応援しています〉

イロハ株式会社 NSGグループ 新潟ビルサービス 丸屋本店 藤田金屋 株式会社アトリエ・ジャム WIND 郷土の文化に親しむ会 書齋 gallery 田中太一